

病棟を稼働していない理由及び今後の運用見通しに関する計画について

No	圏域	医療機関名	病棟名	医療機能	病棟を稼働していない理由	今後の運用見通しに関する計画
1	岐阜	岐阜清流病院	西2階一般病棟 (急性期) 病床数:55床	急性期	・医療従事者(医師、看護師)の不足により、岐阜中央病院が岐阜清流病院になった平成30年4月から非稼働。	・令和元年度病床機能報告では、「休棟等」の報告になる見込み。 ・秋の人事異動により、脳外科の非常勤の先生が常勤になり、看護師も増員中。定着すれば、回復期への転換を検討。
2	岐阜	羽島市民病院	1病棟2階 病床数:17床	休棟等 再開予定	・当該病棟は、入り口を他の病棟と分離することができ、新型インフルエンザ発生時の対応病床として運用しているため。	・当面はインフルエンザ対応病床として運用予定。 ・患者の動向を注視しつつ、地域包括ケア病床として再稼働も検討予定。
3	岐阜	岐北厚生病院	2A病棟 病床数:33床	休棟等 廃止予定	・医療資源を有効に活用し、経営の効率化を図るため	・病院建替え後は、2A病棟の33床と3C病棟の19床は返上予定。
			3C病棟 病床数:19床	休棟等 廃止予定		

※「今後の運用見通しに関する計画」は、令和元年度実施のヒアリング時のもの